

私が同志社女子大学を志望校と決めた理由

音楽を学びたいけれど、ピアノを始めるのも遅かったし、音楽だけでなく、多様な分野に触れ、視野を広げたいと思ったからです。

受験勉強の進め方【1学期】

夏休みからは、本格的に国語と英語に絞りたいかったので、1学期のうちに、世界史を完璧にしようと思い、教科書・参考書と照らし合わせながら、自分だけの世界史ノートを作りました。これは、定期テストにも、とても役立ちました。推薦入試では、内申点も点数化されるので、1学期は「受験勉強」というよりも、これまでと同様に定期テストを頑張りました。

受験勉強の進め方【夏休み】

朝は6時ごろに起きて、英語と国語、2時間ずつ交互にやりました。こうすることで、飽きずに長時間の勉強ができました。1教科6時間で1日12時間は机に向かうようにしました。また、それとは別に1日3時間はピアノや楽典など、音楽の時間をつくりました。入学してから必要だし、しかも気分転換にもなるので休日にはおすすめです。スマホゲーム等は、一度ログアウトしました。

受験勉強の進め方【2学期～入試直前】

朝、学校へ行く前に必ず1時間、ピアノを弾きました。その時に楽譜ではなく、自分で作った単語ノートを見ながら練習しました。夕方と夜は同志社女子大学の過去問や他大学の過去問を解きました。様々なパターンの問題を解くことで、自分の苦手分野を知ることができます。初めは時間内に解けなくても日々の演習を重ねていくうちに、早くなってくるので「焦らず着実に」がいいと思います。

受験期に気を付けていたことやスランプの対処法

高校生になってから、勉強する時に、あえてテレビや音楽をつけて、馬鹿がしい中でも集中できるように訓練をしました。入試本番は紙をめくる音がしたり、緊張したりして、

落ち着ける環境ではないので「どんな環境でも集中できる」というのは一番の強みだと私は思います。また、「スランプには誰もが陥るものなので、悩む必要はない!!」と自分に言い聞かせていました。

受験生のみなさんへ

これから、焦りや不安に悩まされることもあると思いますが、それは、みなさんが真剣に自分の将来を考えている、という証拠です。「焦らない」ではなく、焦っている自分、不安な自分を受け入れてあげてください!! 応援しています!!!

